









成人式の



成人代表として男三人、女性一人、可成り豪邁な婦人會長、母親代表として宇治と大久保の婦人會長、助言者鎌坂京大教授、テーマは「現代社会をいかに生きるか」であった。婦人会員の好意によつて、当日の速記を掲載した。

一説をおすめしたい。

婦人一同居か別居かの意見を聞きながら、と提案

司「方法として同居か別居かの提案が出たが：見合、恋愛を問わなかつたの判断のもとに決めるべきである」

一般席から発言

「見合によつて無理に結びつけ

司会者「皆さん成人になられ、社会に対して色々な意味で重い責任を負われるが、特に变つたことは選挙権が成人の一つの目安になったこと」と切り出す。

選挙権を与えられて

内はよくない」

助「イ、見合にも色々あり、恋愛も内容による。

相当長い期間一年・二年交際する口、若い者は別居の希望が多い

成「成人式を迎えて大人になった感じ」

成「責任を以て、其の義務を果したい」

婦「演説をよく聞いてその人物、党の意見を知つて投票してほしい」

司「立候補者の意見を聞くことにして」

地域社会に望む

司「社会」

より、自分の考えをまとめて一票を行使してほしい」  
助「イ、議会政治を認めるか否か」  
ロ、新聞記者の話によると地元と東京との言葉が違う代議士がある。合致しないかよく検討すること。自分だけのこと、地

成「自由を与えてほしい。責任を  
持つから」  
成「相互の理解を深めるようにし  
たい」  
成「親の心配が負担になる。ある

元日の後、朝の何人にも遅れたければならぬ」

司「選挙について色々勉強してはしい、その行使には大きな責任の伴うことを自覚してはほしい」

結婚に対しての希望

司「恋愛か、見合か」

たつた三字ではあるが、「らしく」という言葉ほど、巾の広い味のある言葉はあまり。大人らしく、男らしく、女らしく、親らしく、先生らしく、等々、しかしこの頃あらゆる面に

杜教直云

成「具体的な考えはない」  
成「多分恋愛だろう」  
成「恋愛でも見合でも信頼出来る人なれば結婚してもよい」  
成「強いられれた結婚はしたくな

か」  
か「欠けていては、傾向はないか」  
き、梅はもうとくに敵り来た、それでも人間は冬より「手」マフラといった冬装束、石炭があるに任せ

婦「自由を与えてほしい」程度の放任がほしい」  
子供側にはそれ以上の心算だ  
るかも知れない。  
監督でない心配の余りやかま  
かうのである」  
婦「家庭で色々話し合はされ  
て、又広く社会での話し合の場  
を持つて、子供には全く自由を  
与えている、好きな勉強、運動、  
歩・年令、男女によつて約束  
のことがよい。

女の子の夜の一人歩きは絶対  
いけない。  
男の子には女の子をいぢめな  
い。  
勉強の時間  
へ、老いては子供に従えで  
く」

のように色々な意見が出た上、京大教育学部教授饒坂先生の生  
 験による結構な助言で一層有意  
 義に終つた。

(市連合婦人会寄)

宇治市消防本部では、昨年中の火災統計を次表のとおり発表した。

昨年一年の宇治市の火災は、一十六件で、この内五件が全焼、一人が死亡している。この損害見推

車輛関係の火災が七件もあり注目される。時期的には何と云つても冬から春先へと、お茶のシーズンが多いが、寝る前の防火のあはれ、窓を明け放つてストーブが焚かれて

◆「頭の先から瓜凡まで」そんな人を思い浮かべながら、電車に乗っているのを眺めるこ、体の上の部分には細かい注意が払われているが、下になる程度は悪い。靴に泥がついていたり、足袋がよこれていたり、下駄がチビで

は、身なりだけであろうか？

◆そろ／＼各種団体の役員の改選期、この頃どうも役員が固定した感じが強い。下から盛り上げる力などいうが、これには理想であつて、何れの団体におい

宇治市消防本部では、昨年中の火災統計を次表のとおり発表した。

昨年一年の宇治市の火災は、十六件で、この内五件が全焼、一人が死亡している。この損害見算

車輛関係の火災が七件もあり注目される。時期的には何と云つても冬から春先へと、お茶のシーズンが多いが、寝る前の防火のあはれ、窓を明け放つてストーブが焚かれて

◆「頭の先から瓜凡まで」そんな人を思い浮かべながら、電車に乗っているのを眺めるこ、体の上の部分には細かい注意が払われているが、下になる程度は悪い。靴に泥がついていたり、足袋がよこれていたり、下駄がチビで

は、身なりだけであろうか？

◆そろ／＼各種団体の役員の改選期、この頃どうも役員が固定した感じが強い。下から盛り上げる力などいうが、これには理想であつて、何れの団体におい

山の道しるべ  
(森林組合報)

| 昭和33年度 宇治 火災統計              |                                                   |
|-----------------------------|---------------------------------------------------|
| 火災件数                        | 26件                                               |
| 焼壊棟数                        | 5件                                                |
| 半焼棟数                        | 2件                                                |
| 焼失坪数                        | 建物 321.4m <sup>2</sup><br>山林 203.17m <sup>2</sup> |
| 車輛その他火災                     | 7件                                                |
| 損害見積額                       | 3,448,970円                                        |
| 死傷者数                        | 死者1名 傷者4名                                         |
| 災害被害帯                       | 1世帯                                               |
| 罹災人員                        | 7名                                                |
| 災害事故件数<br>(火災の程度に<br>あわねもの) | 14件                                               |

意義深く、各自の御家庭向記念樹として、は「娘一人に桐一本」の古来からの教えにもある通り、十年後には立派に役立つ有用材です。その他（くわみ、イチヨウ）それぞれ各種希望により幹旋植樹方法及費用  
一、費用は植付る方の負担とし市では苗木の幹旋配布等致します。

二、公共用地の植樹及会社工場広場等は団体、町内会、官、公庁、会社等で御計下さい。

三、みどりの羽根に御協力願つた団体工場等には一定額の苗木を無料で交付します。

その他詳しくは別途発表します。

印鑑と委任状

印鑑届をすると、普通実印として取扱われます。

この印鑑は、身分や財産をまもる意志を表明する重要なものであることは御承知と思います。

印鑑届や、印鑑証明書を受けに来られる中、自分の印鑑を他人に委

## 市立各校卒業式

府立城南高等学校では三月七日卒業式を挙行四百七名(普通科一九一、商業九六、定時制二〇)が晴れの盛況を手に進学、或は人生コースへ立書つて行つた。

これをトツプに市立学校では宇治、東宇治、西宇治の三中学校が三月十三日、七百四十四人の卒業又小学校は

三月二十日、菟道、菟道第二小、

月二十四日 笠取、笠取

三月二十五日、横島小の順で、それぞれ卒業式が行われ、八百八十八人が新しい中学生となる。

宇治市通合婦人会では三  
内黄檗山万福寺で、研修

午前中に次四つの分科会で  
 一、婦人と小集団活動  
 二、生活の合理化と婦人の向上  
 三、婦人と公明選挙  
 四、青少年補導と環境浄化  
 について討議し、午后コーラス会  
 や映画会を催したが、会員の手荒  
 作品なども多数示して、終日有意  
 義におくつた。

## 貸出し新刊そろう

宇治地区労働書部

信既歸

△暖かい冬であつたが、それでも春の到来はやはりうれしい。日曜のおそい寝ざめに、藪うぐいすの一声二声を聞くとき、しみじみ生の尊さを感じる。

△市会にはあす十一日

かられるが、新庄市長自ら編成の  
予算として市会に問うもの、市臣  
の注視を集めるのも当然です。あ  
算の詳細は次号にゆづつて、年  
まのしのお知らせです。四月選登  
をひかえて、稲房委員長の一文と  
ともに、ぜひおみ下さい。

△次号は四月です。市民のモトリ  
ので、その市政、そんな生き生きた  
の一層本紙をかざりましよ  
う。御協力願います。

(係)

宇治警察署